



☆ 6月29日(金) 西園小学校3年生の児童がヒナコウモリ観察会を行いました。

馬淵川に架かる「尻内橋」には、ヒナコウモリの巣箱が3箱あります。  
ヒナコウモリは、青森県レッドデータブック(2010年改訂版)で、絶滅の危機が増大されている野生生物である重要希少野生生物Bランクに区分される、中型のコウモリです。  
西園小学校3年生の児童52名と保護者の方が、「こうもりの保護を考える会」(理事長 向山満さん)の協力の下、ヒナコウモリの観察会を行いました。



集合場所の白山神社から尻内橋に向かいます



向山先生からコウモリのお話を聞きました



あ、ヒナコウモリが出てきた



捕まえない、ジャンプ！！



赤外線カメラで姿を確認



なんとか写真に写ったヒナコウモリ。  
わかりますか？